

2024年12月5日

格付投資情報センター（R&I）は以下の格付を公表しました。

日本学生支援機構（証券コード：－）

【維持】

発行体格付： AA+ [安定的]

債券格付： AA+

【格付理由】

日本学生支援機構は奨学金の貸与・給付などを通じて学生支援を先導する中核機関。留学生や学生生活の支援なども手掛ける。主力の奨学金事業は経済面で学生の修学環境を整備し、国の将来を支える人材育成に資する。民間による代替が困難で、教育政策上の重要性は極めて高い。格付は日本ソブリン同格としている。

政府は高等教育の修学支援新制度を2020年度にスタートさせた。機構は新制度のもと、返済義務のない給付型奨学金事業の規模を大幅に拡充している。さらに政府は2024年度に新制度の条件を緩和し、中間所得層への支援として多子世帯や私立理工農系の学生が利用しやすくしたほか、大学院修士課程相当を対象に授業料後払い制度も導入した。同制度は、機構が奨学生に代わって大学に授業料支援金を振り込むとともに生活費支援金を貸与し、利用者が卒業後に所得に応じて機構に無利子で返還するスキームとした。保証機関である日本国際教育支援協会の保証が義務付けられ、貸し倒れリスクは同協会が負う仕組みだ。機構はこれら貸与・給付の業務を一手に担う。

大学進学率の上昇や利用者増加により貸与型奨学金残高は右肩上がり推移したが、2020年度以降は微減に転じた。給付型奨学金が増える一方で貸与型奨学金の伸び鈍化が影響している。2024年度に始まった施策により給付型奨学金の利用額はさらに増加する見込みで、貸与型の残高減少は続きそうだ。

新規の貸与型奨学金の利用者数と貸与額は減る方向にあり、リスク管理債権比率はやや上昇傾向にある。信用状態が相対的に良好な初期返還義務者が減少するといった、債務者構成の変化が原因の一つに考えられる。一方、機関保証債権は増加しており、保証機関による代位弁済額は増えている。

貸与型奨学金は貸し倒れや金利変動のリスクを抱えるものの、必要に応じて政府が資金を財源措置することになっており、機構の収支・財務に響く懸念はない。もっとも、機構は国から適切な債権管理の実施を求められている。返還義務者に対する早期の働きかけや債権管理の精緻化、代位弁済額の動向を注視していく。

【格付対象】

発行者：日本学生支援機構

【維持】

名称	格付	格付の方向性		
発行体格付	AA+	安定的		
名称	発行額	発行日	償還日	格付
第70回日本学生支援債券	300億円	2023年2月8日	2025年2月20日	AA+
第71回日本学生支援債券	300億円	2023年6月7日	2025年6月20日	AA+

■お問合せ先：マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先：経営企画部(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

第72回日本学生支援債券	300億円	2023年9月7日	2025年9月19日	AA+
第73回日本学生支援債券	300億円	2023年11月8日	2025年11月20日	AA+
第74回日本学生支援債券	300億円	2024年2月7日	2026年2月20日	AA+
第75回日本学生支援債券	300億円	2024年6月7日	2026年6月19日	AA+
第76回日本学生支援債券	300億円	2024年9月9日	2026年9月18日	AA+
第77回日本学生支援債券	300億円	2024年11月7日	2026年11月20日	AA+

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画部(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

格付関係者	日本学生支援機構
主任格付アナリスト	喜多 総治郎
信用格付を付与した日	2024年12月5日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2022/12/26]
情報提供者	格付関係者

利用した主要な情報	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
格付方法の概要	次のウェブサイト上に上記格付方法及び考慮した他の格付方法をともに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html
評価の前提	次のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html
格付符号と定義	次のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

一般に投資に当たって信用格付に過度に依存することが金融システムの混乱を引き起こす要因となり得ることが知られています。

信用格付の付与について 代表して責任を有する者	丸山 博哉
信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官(格付)第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画部(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧下さい。

©Rating and Investment Information, Inc.